

# ムリ・ムダ・危険なもんじゅは **廃炉** しかない!!

政府は「革新的エネルギー・環境戦略」の策定段階で、もんじゅの実用化を断念し、放射性廃棄物減量化を目指す研究炉に転換し、研究終了後に廃炉にすることを示唆していましたが、9月14日に決定した新戦略では、減量化研究は示したものの、「廃炉」などの文言は盛り込まず、高速増殖炉研究の継続についても、あいまいなままになっています。

膨大な資金を投入してももんじゅの建設を続けてきたために、なんの成果もないまま廃炉にすることは難しいとの考えがはたらいたからかも知れません。しかし、活断層の巣と言われる敦賀半島に建設され、未完の技術で危険きわまりないのが「もんじゅ」です。

直ちに廃炉にすべきだとの声を一緒にあげましょう!!

## 2012 もんじゅを廃炉へ! 全国集会

**日時** 12月8日(土) 午前11時～午後4時

- 現地抗議集会と原子力機構申し入れ 白木海岸 午前11時
- もんじゅ廃炉を求める全国集会 きらめき港館 午後1時30分～4時

- ①もんじゅの現状と今後の闘いについて 原子力発電に反対する福井県民会議
- ②今後のエネルギー政策のゆくえ 吉岡 斉さん (九州大学副学長/元政府原発事故調査委員)
- ③隠されてきた活断層 武本和幸さん (柏崎刈羽原発反対地元三団体)
- ④青森からの報告 再処理工場の現状 佐原若子さん (青森県保険医協会理事/核燃料サイクル阻止1万人訴訟原告団)

敦賀市白木海岸(もんじゅ前)行き

12/8(土) 午前10時 JR敦賀駅前出発 貸し切りバス代往復1,500円



12/7(金) 午後4時30分 脱原発全国交流会 敦賀商栄会館2F

**全国集会に賛同してください**

郵便振替口座 00760-6-50628 原発反対福井県民会議 もんじゅを廃炉へ! 全国集会賛同費  
個人賛同費/一口1,000円以上 団体賛同費/一口5,000円以上

**2012 もんじゅを廃炉へ! 全国集会実行委員会**

呼びかけ団体 ■原子力発電に反対する福井県民会議 / 原水爆禁止日本国民会議 / 原子力資料情報室 / ストップ・ザ・もんじゅ / 反原発運動全国連絡会  
連絡先 ■原子力発電に反対する福井県民会議 〒910-0859 福井市日の出3-9-3 TEL/FAX 0776-25-7784  
福井県平和センター TEL 0776-21-5321 FAX 0776-27-5773

# ムリ・ムダ・危険なもんじゅは

# 廃炉 しかない!!

## I. もんじゅが内包している危険性は変わっていない!!

### プルトニウムの危険

1gで25才喫煙男性440万人を死に至らす人工の猛毒物質。毒性が半減するのに2万4千年もかかる半永久物質。核兵器の材料にもなる。もんじゅは炉心に1,200Kgも詰め込んでいます。

### ナトリウムの危険

空気や水に触れると激しく爆発炎上する扱いが困難な物質。もんじゅには1,500tものナトリウムが使われ、ごく一部が漏れただけで1995年の重大なナトリウム火災事故が起きました。

### 炉心崩壊事故の危険

暴走しだすと出力上昇が加速し、炉心爆発の危険が大きい構造となっています。

### 地震に弱い原発

配管の厚みは薄く、長く蛇行し、外部の衝撃を受けると破断しやすい構造です。

## II. 経済的に成り立たない!!

①高速増殖炉は軽水炉に比べ危険性が大きいために安全対策に多額のコストを要する。

建設費だけでも、出力当たりで比較すると軽水炉の約5倍の費用がかかっています。

②多額の維持管理費が投入されている。

平成25年度予算の概算要求額でも、維持管理や安全対策のためのもんじゅ基盤経費が174億円、施設管理などのための高速増殖炉サイクル実用化基盤経費が28億円を要求しています。それだけでなく、もんじゅの必要性が認められた場合に試運転などにあてるエネルギー政策対応費として78億円を新規に計上しています。

③燃料関係でも多額の費用を要する。

製造、輸送、管理、核不拡散保証措置、等々

④さらに巨額の開発費を投入しても実用化はムリ

高速増殖炉の実用化のためには、もんじゅ→実証炉→実用炉と開発を進めなければなりません。高速増殖炉本体の開発だけでなく、高速増殖炉用核燃料サイクルの開発も必要で、さらに巨額の開発費が投入されることとなります。「2030年代原発稼働ゼロ(政府方針)」となれば投資はムダとなります。

## III. もんじゅは活断層銀座のど真ん中

敦賀半島は文字通り活断層銀座。「もんじゅ」のサイト直下にM6.9を引き起こす活断層が2本も走っています。敦賀原発、美浜原発にもサイト直下に活断層が。全国でも例を見ない活断層の上に原発が建設されています。敦賀半島は、ひずみエネルギーが蓄積された空白地域であるため、地震学者が「原発震災」を警告している要危険地域です。



## IV. 高速増殖炉原型炉もんじゅを「使用済み核燃料から出てくる廃棄物を減らすための研究炉」に?

使用済み燃料などに含まれる超ウラン元素と呼ばれる寿命の長い放射性物質を寿命の短い放射性物質に変えることが出来ると言いますが、その可能性はほとんどありません。仮に、その研究が必要だということであれば、「もんじゅ」ではなく基礎的な研究から始めるべきではないでしょうか?

もんじゅを廃棄物減量化のための研究に使うというのは、危険なばかりでなく、なんとしても運転を継続させるための理由を後付けしているだけでしかありません。